

植草学園大学・短期大学には、親子 2 代にわたって植草学園を卒業した方々や、兄弟・姉妹で学ぶ在学生がたくさんいます。その中から 2 組の姉妹、姉弟を紹介します。そろっての進学理由や大学生活について聞きました。



菅谷亜由美さん  
短大 児童障害福祉専攻 2年  
千葉県立小見川高等学校出身

菅谷智美さん  
短大 児童障害福祉専攻 1年  
千葉県立小見川高等学校出身

菅谷悟美さん  
短大 児童障害福祉専攻 1年  
千葉県立小見川高等学校出身

### 進学理由と現在学んでいることについて教えてください。



亜由美さん：植草学園短期大学では、2年間で保育士資格と幼稚園教諭免許のどちらも取得できること、それに加えて障害について学べるのが入学の決め手です。現在は実習で部分実習や責任実習を行い実践の場で学んでいます。



悟美さん：今、こども園が増えてきているので、保育士と幼稚園教諭どちらの資格も取得したいと考えていました。また、小学生時代の自閉症の友達との出会いがきっかけで障害について学びたいと思いました。障害についての学びは保育士をめざすうえで必要だと思っています。先生方は実体験を織りまぜて授業を行ってくださるのでとても楽しいです。



智美さん：私も同じ理由です。また、姉が植草学園で自分の好きなことを学び、充実した学生生活を送っている姿を見て憧れたこともあります。現在は保育の歴史や子どもの保健について学んでいます。

### 姉妹で同じ短期大学に進学することについてどう思いますか？



亜由美さん：妹たちと同じ大学に通うと思っていなかったのがビックリしました（笑）妹たちの勉強しているところを見て、自分も去年やっていたなと復習になっています。



悟美さん：自分たちが好きなことを学べて、雰囲気も自分に合っているので良かったです。



智美さん：姉妹もそうですが、学校には同じ夢をもった人たちがたくさんいます。みんなが同じ目標に向かって学んでいけることはとても楽しいです。

### 進学理由と現在学んでいることについて教えてください。



佑凧さん：双子の弟のオープンキャンパスと一緒に参加したことがきっかけで興味をもちました。40人と少人数で学べるのが決め手になりました。大学では基礎的な学びはもちろんですが、その他にも先生からたくさんの専門知識を得ています。また、友達と一緒に実技の練習もしています。実際に身体を動かすことにより理解が深まり覚えられます。



凌平さん：少人数制に惹かれました。大学では理学療法士になるため、日々学びを積み重ねています。息抜きに空きコマを利用し、体育館で友達と身体を動かすこともあります。

### 二人で同じ大学に進学することについてどう思いますか？



凌平さん：成績を比較されたりするのは嫌です（笑）



佑凧さん：私は別に嫌じゃなかったです。いろいろ大変ですが、勉強を一緒にできるなど、良いところもあります。

### 将来はどんな理学療法士をめざしていますか？



佑凧さん：私は将来、患者さんに必要とされる理学療法士になりたいです。



凌平さん：将来は理学療法士とアスレティックトレーナーの資格を取得し、トレーナーをめざしています。



高梨凌平さん  
大学 保健医療学部 3年  
千葉県立長狭高等学校出身

高梨佑凧さん  
大学 保健医療学部 3年  
千葉県私立木更津総合高等学校出身